

令和6年度

ホームヘルパー満足度アンケート（結果）

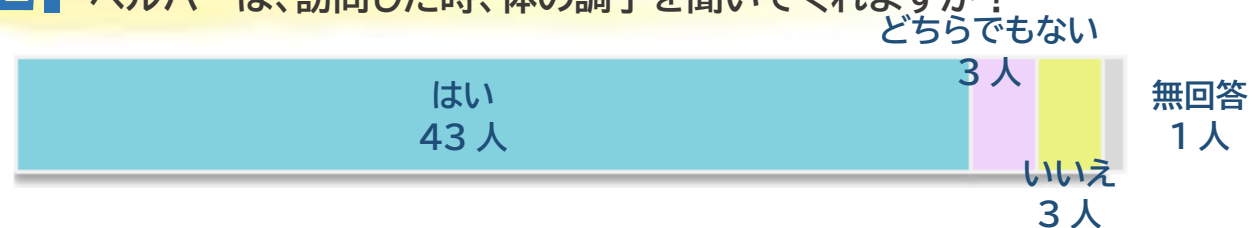
ほほえみ八木訪問介護事業所

配布数:96 通
回収数:50 通
回収率:52%

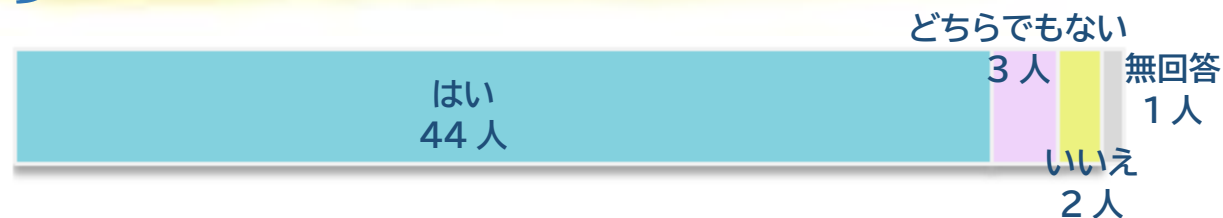
1. ご回答者は、どなたですか？



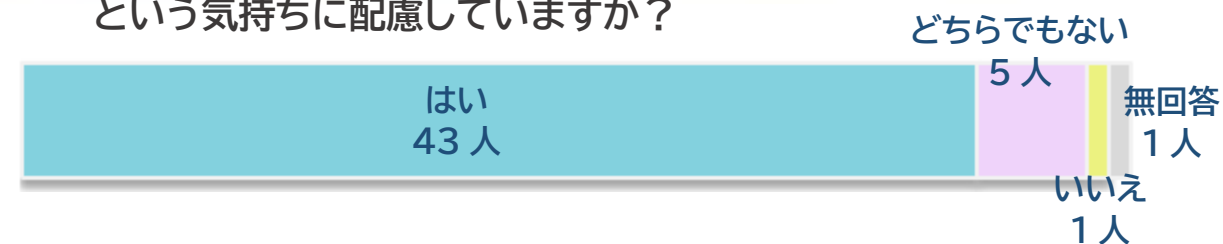
2. ヘルパーは、訪問した時、体の調子を聞いてくれますか？



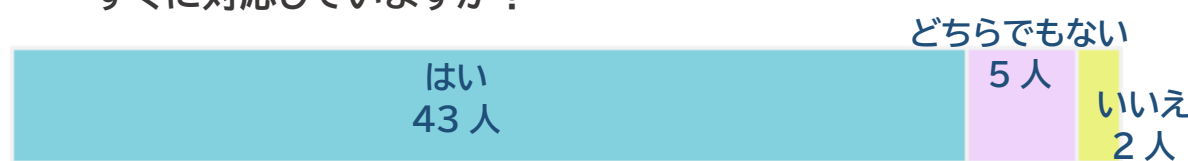
3. ヘルパーの訪問時間は、あなたのご希望に添えていますか？



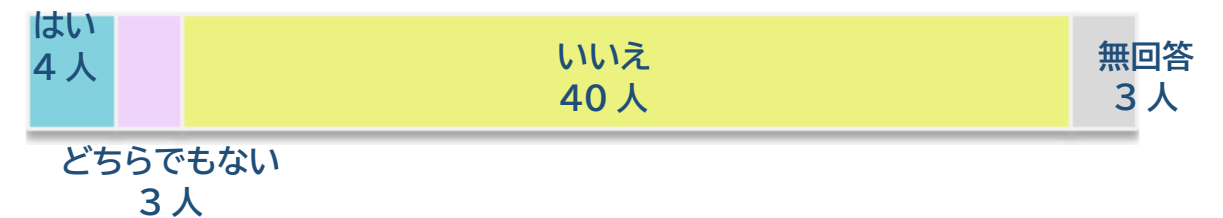
4. ヘルパーは、あなたの「知られたくない」「見られたくない」という気持ちに配慮していますか？



5. ヘルパーや事業所は、相談や要望などに対して、すぐに対応していますか？



6. ヘルパーに、聞きたいことや教えてほしいことはありますか？



↑ 上記質問で「はい」と答えられた方に具体的にどのようなことが聞きたい、教えてほしいですか？

Q1 認知症の進行の速さと対応方法

A1 認知症の種類によって進行や対応方法などが変わります。社協に分かりやすいパンフレットを置いているので、お声かけいただければお渡しできます。また「南丹地域包括支援センター」があり、いつでも相談にのってくれます。



Q2 咀嚼と飲み込む事が苦手で、時々オエーとなる事があります。噛む事飲み込む事が苦手です。どうして食べさせるとよいか教えてください。（食べている途中でのどに流れていってしまうのです。）

A2 食べやすい(ご本人に合った)食事形態に変えてみることも一つの案にはなります。また「これから食事をする。噛んで飲み込むよ」と喉に準備をさせることも重要です。そのため、喉の運動をしてからだに飲み込みやすくなります。【パタカラ体操】という、口を大きく開け声を出す体操があります。声が出しにくいときは、口や舌を動かすだけでも十分な体操になり、食事がしやすくなりますよ。

Q3 郵便物(ハガキ、手紙)を出して頂けませんか？

A3 ポストに投函することはできますが、ケアマネジャーにそのことを相談して頂き、ケアプラン(計画書)に記載してもらうことで、ヘルパー支援が可能になります。

----- アンケートにご協力いただきありがとうございました。 -----